

令和 2 年度原子力規制委員会臨時会議

第 21 回会議議事要旨

令和 2 年 8 月 3 1 日（月）

原子力規制委員会

令和2年度 原子力規制委員会臨時会議 第21回会議

令和2年8月31日

14:00～15:10

原子力規制委員会庁舎内

議事次第

議題1：中央制御室外原子炉停止盤のデジタル化に伴う防護措置について

議題2：原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の選考について

出席者 原子力規制委員会

更田委員長、田中委員、山中委員、伴委員、石渡委員

原子力規制庁

荻野長官、片山次長、櫻田原子力規制技監、山田核物質・放射線総括
審議官、児嶋総務課長、

丸山安全規制管理官（核セキュリティ担当）、吉川核セキュリティ部
門国際核セキュリティ専門官、森下原子力規制企画課長、川内安全
技術管理官（地震・津波担当）、大浅田安全規制管理官（地震・津波
審査担当）

- 冒頭、更田委員長から、本日の議題に関し、議題1の審議及び資料は、特定核燃料物質の防護に関する事項に該当する情報を取り扱うものであるためセキュリティの観点に配慮し、また、議題2の審議及び資料の一部は、個人に関する情報及び人事管理に係る情報であり、審議内容、資料に不開示情報が含まれるため、原子力規制委員会議事運営要領7条及び8条の規定に基づき、非公開で開催することを確認し、出席した全委員が了解した。また、本日の資料のうち公開可能なものは、原子力規制委員会ホームページで公開することとした。
- 議題1について、事務局より、資料1に基づき、中央制御室外原子炉停止盤のデジタル化に伴う防護措置について説明した。
- 原子力規制委員会は、事務局からの説明を踏まえ審議を行った。事務局は、今後、原子力事業者から中央制御室外原子炉停止盤のデジタル化に伴う防護措置に係る核物質防護規定の変更認可申請を受けた場合には、本日の議論を踏まえて審査を行うこととし、その結果については、改めて原子力規制委員会に報告するよう指示を受けた。
- 議題2について、事務局より、資料2に基づき、原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の選考について説明した。
- 原子力規制委員会は、事務局からの説明を踏まえ議論を行い、原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の候補者を選定した。事務局は、これら候補者に対し打診を行い、必要な手続の準備を進めることの指示を受けた。
- また、同意いただけただ候補者については、今後の原子力規制委員会において、原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等としての正式な任命について審議することとした。

文責：核セキュリティ部門（議題1）
原子力規制企画課（議題2）